

令和元年度 調査研究テーマ 研究代表者等一覧

大 分 類	目 的	小 分 類 (個別研究テーマ)	研究代表者	研究分担者
【大テーマ】(1) 南海トラフ地震に関する調査研究	南海トラフ地震への県民のさらなる「わがこと感」の醸成や、地震発生直後の迅速な津波避難など、県民自らによる防災行動につなげるため、南海トラフ地震に関する発生メカニズムや地震像を「見える化」する。	DONETを活用した津波予測・伝達システムの市町災害対策本部における活用方法に関する検討	地域圏防災・減災研究センター 水木千春	葛葉泰久 川口 淳 奥野真行(三重県職員・防災科研) 中村卓司(三重県職員)
【大テーマ】(2) 風水害に関する調査研究	台風接近時等における早めの避難など、県民自らによる防災行動につなげるため、風水害に対する県内各地域の脆弱性を明らかにするなど、地域に起こり得る風水害像を「見える化」する。	西日本豪雨時の土砂災害をふまえた避難判断基準となる情報収集・周知に関する研究	生物資源学研究科 葛葉泰久	水木千春 山本暁子(連携協力員) 浅野 匡(大学院生物資源学研究科学生)
		住民の避難行動につなげる台風接近時等におけるSNS等を活用した情報発信・啓発に関する研究	地域圏防災・減災研究センター 水木千春	葛葉泰久 山本暁子(連携協力員) 浅野 匡(大学院生物資源学研究科学生)
【小テーマ】 家庭における耐震対策を促進するための調査研究	家庭における耐震対策を進めるにあたり重要となる、家具固定を普及させるための効果的な啓発手法を研究する。	地震時の家具の転倒メカニズムと転倒防止対策の見える化に関する研究	工学研究科 川口 淳	藤田 侑志(大学院工学研究科学生)